

目次

概要	2
決算特別委員会	3～5
代表・一般質問	6～11
委員会の活動記録 決議、意見書	12・13
審議結果、請願等	14・15
特別委員会の活動記録 お知らせ	16

No.210

2016年(平成28年)11月21日

平成28年 第3回定例会

平成28年9月9日～10月12日

みなと 区議会だより

平成27年度一般会計ほか各会計決算を認定

第2回議会報告会を開催しました。
(詳細は港区議会フェイスブックでご覧になれます。)



港区議会

〒105-8511 港区芝公園1-5-25 電話03-3578-2920

ホームページ <http://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/minatokugikai>

今月の写真

作品名「2020年まであと少し」

岡田 弘さん

表紙をあなたの写真で飾りませんか？
詳しい応募方法は、16頁をご覧ください。

会議日程

平成28年第3回定例会 会議日程

9月9日…	運営委員会・本会議 会期決定 諸報告 発案の議決	21日…	4 常任委員会 議案等の審査
14日…	運営委員会・本会議 代表・一般質問 4名	23日…	総務・保健福祉・区民文教 議案等の審査
15日…	運営委員会・本会議 代表・一般質問 7名 議案等付託 決算特別委員会の設置	27日～10月6・11日…	決算特別委員会 決算4案の審査
20日…	4 常任委員会 議案等の審査	12日…	4 常任委員会、4 特別委員会 委員長報告・中間報告 運営委員会・本会議 議案等の議決

定例会の概要

平成28年第3回定例会は、9月9日から10月12日までの34日間にわたって開会されました。

初日は赤坂大輔議員に対する議員辞職勧告決議を議決しました。9月14日、15日は、11人の議員から区長及び教育長に対して、代表・一般質問が行われました。

平成27年度の一般会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計の各決算は、全議員による特別委員会を設置し、9月27日から10月11日まで審査した結果、いずれも認定しました。

区長から提出された案件を審議した結果、条例改正・補正予算など35件を原案どおり可決しました。

皆さんから提出された請願は、3件を採択、1件を不採択、3件を継続審査としました。

議員提出による案件は、初日の決議のほかに意見書4件を可決し関係機関へ送付しました。

また、追加提出された人事案件は、教育長の任命及び2人の名誉区民の選定について、それぞれ同意しました。

決算特別委員会の概要

9月15日の本会議において、全議員34名で構成する「平成27年度決算特別委員会」（大滝実委員長、林田和雄副委員長、鈴木たかや副委員長）を設置し、9月27日から10月11日まで審査が行なわれました。

保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険会計）歳入歳出決算の4案に対する質疑を行った後、各会派の態度を表明しました。

その後、第3回定例会最終日の10月12日、本会議において、決算4案をそれぞれ認定しました。

委員会では、平成27年度各会計（一般会計、国民健康

10月8日(土)、9日(日)に「第35回みなと区民まつり」の 子どもの広場(区立芝公園エリア)に出展しました！

3回目の出展となった今回は「わたしのスキな港区」をテーマに、お子さんたちに港区の好きなところを書いていただき、子ども議員バッジをプレゼントしました。

皆さんが書いてくださった色々な「港区」がたくさん色とりどりの紙で彩られ、多くの親子でにぎわいました。

あいにくのお天気でしたが、遊びに来てくださった皆さん、ありがとうございました。



各会計決算の概要

各会計決算の概要

会計別	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引残額
一般会計	1,294億3,384万9,258円	1,201億 543万3,009円	93億2,841万6,249円
国民健康保険事業会計	272億6,259万7,668円	266億 685万2,441円	6億5,574万5,227円
後期高齢者医療会計	48億2,559万1,580円	46億8,962万5,512円	1億3,596万6,068円
介護保険会計	150億3,091万8,647円	146億9,820万2,101円	3億3,271万6,546円
総計	1,765億5,295万7,153円	1,661億 11万3,063円	104億5,284万4,090円

※広報みなと10月11日号に「平成27年度決算港区財政レポート」の概要を掲載しております。

監査委員の審査意見（要旨）

一般会計及び3特別会計はいずれについても適正に運営されたものと認められる。経常収支比率、そのほかの各財政指標は良好な数値を示しており、財政状況は堅調といえる。

区の財政状況は、歳入は、特別区民税が、過去最高であった前年度に比べ減収となっている。歳出は、今後の税収の推移等を十分に踏まえ、重点施策の着実な

実施や区民福祉の向上のための施策の推進を望むものである。

今後も引き続き、いかなる社会経済情勢等の変化にも柔軟に対応し、「最少の経費で最大の効果」を実現するように努め、創意工夫を凝らした弾力的な財政運営が図られることを期待する。

平成27年度決算に対する 各会派の態度表明

自民党議員団

当委員会で自民党会派より投げかけた質問及び提案要望が、今後の事業実施と来年度予算の編成に反映されることを望み、決算4案を認定する。

みなと政策会議

私たちみなと政策会議の意見が、港区の政策や予算にしっかりと反映されることを期待して、決算4案を認定する。

公明党議員団

我が会派より述べた意見・要望・提案について、平成29年度予算に反映されるよう要望し、平成27年度決算4案について認定する。

共産党議員団

区民生活は厳しく失業や病気となれば行き詰まる実態だ。区の役割が重要なのに再開発へ昨年58億円税金投入。国にもものが言えず、施設の民間丸投げを推進。決算4案は認定しない。

港区民と歩む会

指摘させていただいたことが区政に反映されると期待して、平成27年度決算4案をいずれも認定する。

街づくりミナト

区民等との参画と協働、人が主役の街づくりの推進に期待し、また一人会派ではあるが審議で述べた意見・要望を反映していただくことをお願いし、決算4案を認定する。

決算特別委員会 各会派の主な質問・要望事項

※「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の表記は「東京2020大会」で統一しています。

●● 自民党議員団 ●●

【歳入】◆施設使用料における小・中・高校生の位置づけ◆都市計画交付金の港区への交付◆港区債権管理条例に伴う区の一年間の取り組み

【総務費】◆港区のブランディング戦略◆町会や自治会の組織継続を支援する方策◆様々な行政需要が発生する中での用地確保策◆総合支所の予算編成と権限◆外国人にも理解できる日本語表現の発信◆AIとIoTの活用◆みんなと安全安心メール◆サイバーストーカー◆18歳の投票率◆選挙期日◆多様性の理解◆予算編成の透明化◆防災情報の提供◆平和青年団派遣事業◆区の若手職員の意欲、能力等を生かすための取り組み◆消防団の支援◆六本木等の区内繁華街の安全・安心◆防災対策◆旧神応小学校

【環境清掃費】◆羽田空港の機能強化に関する対応◆港区ビル風対策要綱◆ヒートアイランド対策◆みなとタバコルールの推進◆家具のリサイクル展◆ごみ分別アプリ◆不燃ごみの安全な収集◆みなと森と水会議◆資源プラスチック・ふとんリサイクル

【民生費】◆バリアフリー化を推進する助成制度◆地域包括ケアシステム◆仕事と介護の両立支援策◆待機児童解消対策◆一人暮らし高齢者等への終活支援事業◆認可保育園等の満1歳入園予約制◆台場児童館等の自習環境の充実◆公衆浴場◆児童相談所設置◆障害者支援施策の充実◆児童虐待◆里親支援

【衛生費】◆(仮称)みなと在宅緩和ケア支援センター◆アピアランス支援◆インフルエンザ等予防接種事業の費用助成◆特定不妊治療の費用助成◆口腔がん検診◆犬の登録

●● みなと政策会議 ●●

【歳入】◆ふるさと納税の対応は◆自主財源確保を

【議会費】◆誰もが使いやすい区議会HPに改善を

【総務費】◆効果的な事務事業評価へ◆オープンデータの推進を◆消防団への支援強化を◆コミュニティラジオの開設を◆同性パートナーシップ条例の制定を◆客引き防止プロジェクトの拡大を◆家具転倒防止器具の周知を◆区民サービスにICTの活用を◆芝地区養蜂事業の拡大を◆コンビニと連携し、区民の見守りの強化を◆芸術家や科学者の力を生かしたまちづくりを◆楽しみながら参加しやすい防災フェスの実施を◆港区らしい「働き方改革」を

【産業経済費】◆港区ワールドプロモーション映像◆水辺の観光◆免税手続きカウンター設置◆地元商店街における購買促進策◆企業間・産官学連携の促進◆港区ものづくり・商業観光フェア

【土木費】◆国家戦略特区における都市再生プロジェクト◆安全・安心な公園の整備◆品川駅東西自由通路における朝夕通勤ラッシュ時の通行指導◆開発における地域貢献◆港区開発事業に係る定住促進指導要綱◆運河沿いの緑地整備◆都営青山北町アパートの建て替えに伴う児童遊園等の整備◆歩車共存道路における自動車速度の抑制◆環状二号线周辺地区のまちづくり◆虎ノ門駅周辺の開発動向◆香取橋の架け替え◆自転車シェアリング◆エスカレーターの安全管理◆都心のよりよい交通環境を形成するための諸課題◆防災機能を持った公園等の整備、高架下の活用◆品川駅及び新駅周辺の道路交通環境の整備

【教育費】◆課外活動指導者の外部委託◆東京2020大会◆日本語学級◆中学校の英語評価◆区費講師の採用基準◆港区の文化財◆郷土を愛する心を育む教育◆図書館でのプログラミング教育◆白金小学校等の部活動◆水泳の事故防止◆生涯教育◆芝浦地区の新設小学校◆大門(赤門)の返還経緯と歴史的価値の発信◆港区のトリアスロン振興◆学校支援地域本部◆公立学校の体育館の冷暖房設備設置◆旧三光小学校の特定天井等の耐震化対策◆理科教育の推進◆小学校入学前教育の充実に向けた取り組み

【国民健康保険会計】◆国民健康保険の広域化

【後期高齢者医療会計】◆後期高齢者医療保険の適切な運営

【介護保険会計】◆事業者指導監査の基本姿勢

【環境清掃費】◆更なるごみ減量へ◆加熱式たばこへの区の見解は◆みなとタバコルールの取り組み強化を◆食品ロスの削減を◆屋上区民菜園の支援を

【民生費】◆保育園待機児童をゼロに◆ベビーシッターに助成を◆無認可保育園助成の拡充を◆養育困難世帯の支援を◆災害時避難行動要支援者の個別支援計画の作成の周知を◆子どもの貧困をなくす取り組みを◆市民後見人の拡大に向けて◆高齢者見守りキーホルダー導入を◆医療的ケア児の支援体制の推進を◆特別養護老人ホームの増設を◆高齢者サービス付住宅の拡大

【衛生費】◆自殺対策の強化を◆がん対策の推進を◆動物愛護の推進と地域猫活動の支援を

【産業経済費】◆行政書士会、ベンチャーキャピタルと

の連携◆観光ボランティアガイドによる商店街ツアーの実施を◆ツーリズムEXPOジャパンに出展し、港区のPRを◆中小企業への融資あっせん事業の区民優遇を◆にぎわい商店街事業の拡大を◆観光情報発信アプリの今後は◆メルマガの費用対効果は◆シティプロモーションについて

【土木費】◆特定緊急輸送道路の建築物耐震化を◆老朽化マンション建て替え支援を◆誰もが利用しやすい区立芝公園に◆一の橋公園の整備について◆道路・公園の補修について

●● 公明党議員団 ●●

【歳入】◆経常収支比率の妥当性◆債務負担行為について◆財政の見える化◆私債権の適切な管理◆換価の猶予申請制度について

【議会費】◆議員提案政策条例のための体制づくり◆災害時の港区議会対応について

【総務費】◆災害◆防災◆救援物資◆派遣職員◆地域◆役所改革◆指定管理者制度◆災害医療の人材確保◆区男性職員の育休推進◆災害時における避難行動のあり方◆避難情報の理解への取り組み◆急傾斜地危険個所の調査結果と対策◆被災者生活再建支援システム◆男女共同参画の視点からの防災力の向上

【環境清掃費】◆分煙体制の強化◆リサイクル情報の見える化◆食品ロス削減を◆お台場海づくり事業

●● 共産党議員団 ●●

【総務費】◆聴覚障害者には無料で防災ラジオを◆原発再稼働に反対を◆麻布ヘリ基地撤去運動50周年企画の実施を◆家具転倒防止の設置助成の対象者拡大、地元建設業者に協力依頼を◆区民協働スペースは区民が使いやすいように改善すること

【環境清掃費】◆住宅地の飲食店深夜営業の規制を◆羽田空港の新飛行経路案の危険性について

【民生費】◆精神障害者にも福祉手当を◆保育園の環境

●● 港区民と歩む会 ●●

【総務費】◆区有財産である土地の40年に渡る民間への無償貸し付けについて

【環境清掃費】◆未浄化下水放流の情報公開

【教育費】◆学習支援員制度の充実を◆日本語学級の拡充を◆保幼小連携の推進を◆不登校支援について◆いじめの根絶を◆学校給食での食育・食品ロスについて◆国際学級の課題と解決策について◆魅力的な図書館を◆NPO等と連携した主権者教育の実施を◆スポーツ施設の利用促進と子ども料金の無料化を◆LGBTの子どもへの対応について

【国民健康保険会計】◆収納率の向上にむけて

【介護保険会計】◆介護予防の充実について

【民生費】◆中国残留邦人の地域活動◆地域包括ケアシステムの地域偏在◆いきいきプラザ浴室◆待機児童解消のための相談支援体制◆障がい者を対象とした福祉避難所◆港区子育て支援員研修について

【衛生費】◆がん患者へのアピアランス支援◆がん患者への障害年金の情報提供◆行政保健師の活用

【産業経済費】◆産業振興センター◆全国交流物産展

【土木費】◆木造住宅の耐震化◆地籍調査◆街灯のLED化◆広告付きバス停留所上屋設置◆区内鉄道事業者へ安全確保の要請◆台場シャトルバス運行継続◆自転車シェアリング◆害虫駆除◆分譲マンションの耐震化◆運河沿い緑地の自転車走行について

【教育費】◆介助員や送迎支援の合理的配慮について◆就学援助の拡充◆多様なスポーツ振興

【国民健康保険会計】◆特定健康診査の受診率向上

確保を◆高校生までの医療費を無料に

【衛生費】◆18歳までのインフルエンザワクチン接種費用を無料に◆30健診を20歳に拡大を

【産業経済費】◆豊洲新市場の問題点

【土木費】◆ちいばすの改善◆高齢者の交通安全対策◆自転車シェアリングの工夫を◆オートライトへの補助を◆田町駅東口のEVの誘導チャイムを

【教育費】◆給付型奨学金の創設◆芝大門(赤門)を文化財指定し修繕・活用を◆競技かるたの実施を◆入学準備金の支給を早めること

●● 街づくりミナト ●●

【衛生費】◆旅館業法違反の民泊サービスについて

【産業経済費】◆商店街における外貨両替について

【土木費】◆公園内にデイキャンプ場の設置を

代表・一般質問

9月14・15日

※「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の表記は「東京2020大会」で統一しています。

自民党議員団

東京2020大会について

Q. 気運醸成の取り組みについて

A. 本年10月に日本トリアスロン連合等との連携協力に関する基本協定を締結し、積極的にPRする。また、スポーツ振興や文化振興、バリアフリーのまちづくりや観光振興等、全庁一丸となり推進していく。

Q. トップアスリートの育成支援について

A. 一般財団法人港区体育協会では、区内でジュニア育成事業を実施し、スポーツ教室や陸上競技等の強化練習を行っている。東京都が実施しているトップアスリート発掘・育成事業を区内の中学校に周知し生徒の参加を促している。

財源の確保について

Q. 特別区民税の滞納について

A. 平成24年12月から初期段階の未納者に対し、委託事業者による自主納付促進のための連絡をしている。昨年度からは港区の滞納者が資産価値の高い財産を所有している特性に着目し、差し押さえた財産のインターネット公売を実施し、収納率の向上に繋がった。

Q. 私債権の適正な管理について

A. 債権管理台帳を整備し、積極的に督促・催告を行っている。職員を対象とした実践的な研修も実施し、専門的知識を高めており、引き続き滞納債権の回収に努める。

待機児童解消対策について

Q. 待機児童ゼロ実現に向けた新たな取り組みについて

A. 区立認可保育園の定員拡大を進める。また、国家戦略特区制度を活用し、区立港南緑水公園内で私立認可保育園の開設を目指し、近隣の関係者と調整を進めている。

Q. ベビーシッター助成について

A. 今年度から訪問型病児・病後児保育としてベビーシッター派遣による保育利用料の助成を実施している。今後は利用状況の分析を踏まえ、さらなる支援の検討を行う。



青少年対策地区委員会について

Q. 支援について

A. 近年の状況は、各地区委員会での活動の参加者も増加傾向にある。また観光バス代等も上昇しており事業経費も増加。こうした状況や活動実態等を踏まえ、青少年対策地区委員会への補助金のあり方を検討する。

地域包括ケアシステムについて

Q. 2025年・2035年問題について

A. 今後増加する高齢者が、いつまでも生き生きと暮らせるよう、介護予防や健康づくり活動の充実とともに、切れ目ない医療や介護が提供される体制を構築する。

Q. 推進方法と加速の可能性について

A. 地域包括ケアシステム推進会議での協議や、庁内の横断的組

織により、地域の実状に即した検討を行っている。精力的に29年度モデル事業の取り組みを進める。

Q. 在宅療養生活を支えていく上での特性や課題について

A. 医療資源が充実しているが、療養のための病床が少なく、在宅医療を実施する診療所も少ないことが明らかとなった。また、医療・介護連携の課題も判明したことから、連携を充実させていく必要がある。

Q. モデル事業の方向性について

A. 来年度に実施されるモデル事業では、在宅医療と在宅介護が密接に連携し、高齢者の在宅療養を支えるための事業を実施していく。



がん対策・健康対策について

Q. 在宅緩和ケア支援センターについて

A. がん患者とその家族が住み慣れた地域で治療の効果を上げ、質の高い生活を送るための支援施設として整備する。

Q. 企業との連携について

A. 今後は研究機関や企業の協力を得て、講習会等による啓発、医療用かつら等の外見支援にも取り組む。

がん検診について

Q. 精度管理について

A. がん検診の効果を高めるためには、検診が正しく行われているか評価をし、不備な点を改善する精度管理が重要。精密検査未受診率を把握するための体制の検討を行い、各種指標の改善に向けて取り組む。

台風等の暴風雨・水害対策について

Q. 対策について

A. 8月22日の台風9号接近の折に、区内5か所に自主避難施設を開設し安全を確保した。今後も平時から浸水ハザードマップや広報品などで風水害のリスクを周知と、適切な避難情報の発令を行う。

公園の障害者用遊具について

Q. 設置について

A. これまでも保護者や介助者のもと、障害のある子どもも利用できる遊具を一部の公園で導入してきた。取り組みを更に推進するため、ユニバーサルデザインの考え方に基づいた基本方針を改定した。



公衆無線LANについて

Q. 整備について

A. 各地区総合支所など12のアクセスポイントの整備を進めており、9月30日にサービスを開始する予定。各事業者の整備状況も踏まえ、防災や観光等の情報に快適にアクセスできるよう、効率的・効果的に整備をする。

環状第二号線周辺と新橋駅前の街づくりについて

Q. 街づくりについて

A. にぎわいや活力と安心の調和を図り、環境への配慮が行き届いたまちづくりを目指す。行政が積極的に地域の中に入り、住民の意向を伺いながら推進する。



環状二号線のにぎわいある街並み

防災・減災について

Q. 避難所における救援物資について

A. 迅速・確実に避難者へ救援物資を配布するため、運送事業者等と災害時協力協定を締結することや、的確に配布できる仕組みを整備する。

Q. 避難所のマンホールトイレについて

A. 避難所に指定される区有施設等を中心にマンホールトイレの整備を計画的に進めている。地中の下水管の状況等により設置できない避難所については、近接する公園や児童遊園の下水管状況を把握し設置を検討していく。



マンホールトイレ設置訓練の様子

保育環境の整備について

Q. 保育士不足について

A. 保育従事職員用の住宅借り上げ費用の助成や、職員の給与改善の取り組みに対する助成も実施している。引き続き保育人材確保の取り組みを支援する。

Q. 指導検査について

A. 私立認可保育園における扶助費の不公正受給を重く受け止め、検査項目を充実し再発防止に努める。

Q. 今後の整備計画について

A. 来年度に向け、区立しばうら保育園分園の整備、区立認可保育園の定員拡大、みなと保育サポート事業の開設準備を進めている。

商店街振興について

Q. 外国人観光客の商店街への取り込みについて

A. 日本独特の商品の魅力を英語で紹介する各商店の取り組み

を支援している。また、商店街に対して免税手続きカウンター等、商店街が外国人観光客を受け入れるための環境整備に要する経費の助成を開始した。引き続き商店街の魅力を伝え、消費につなげる。



プログラミング教育について

Q. 成果について

A. 高輪台小学校で実施した授業における成果は、体験を通して論理的に考えていく力を育むことができたことと考える。

Q. 今後の方向性と教員のスキルアップについて

A. 効果的にプログラミングを体験できるような教材の開発に努めると共に、ICT機器を活用した授業実践例集を作成して準備を進める。また、民間事業者や大学等と連携をしながら教員研修を実施し、教員の資質・能力を高める。

新しい教育委員会制度について

Q. 新教育長への期待について

A. 責任者として明確に位置づけられ、その職にふさわしいリーダーシップを発揮し、教育行政の一層の推進と充実へ邁進することを期待している。

Q. 教育行政における課題認識について

A. 児童数の増加が著しい地区での学校の新設等の施設整備を含め、地域全体の教育環境のより一層の向上を図ることが達成すべき課題。



●●みなと政策会議●●

財政運営方針について

Q. 今後の財政運営方針は。

- A. 税収をはじめ、自主財源確保の充実、施設建設や維持管理費の軽減・平準化など持続可能な財政基盤を堅持する。

自治権拡充について

Q. 新都知事への期待は。

- A. 区民生活向上の施策を一層進めることができるよう、特別区のさらなる自治権拡充にご理解いただくことを期待。

Q. 児童相談所の移管は。

- A. 今年6月に「港区児童相談所移管検討委員会」を設置。早期実施に全力で取り組む。

バリアフリーについて

Q. 「青山一丁目駅」での事故に対し早急な改善を望む。東京2020大会までにバリアフリー化をどう進めるか。

- A. 学識経験者や区民とともにバリアフリーの進捗管理を行いながら、「港区バリアフリー基本構想特定事業計画」を着実に進めていく。

職員体制の確保について

Q. 年齢構成の不均衡、行政需要の増大、退職者の増加、退職金負担対応は。

- A. 経験者採用制度の活用等で年齢構成を平準化し行政需要の増大に対応。退職金原資は財政計画に組み込んでいる。

行政情報の提供について

Q. 様々な世代に対する行政情報の提供の仕方は。

- A. ICTで広く発信。10月からは広報アプリ等も活用。広報みなとの各世帯配布サービスも積極的に行っている。

東京2020大会について

Q. 港陽小、港陽中、御成門中が教育重点校に選ばれたが。

- A. 東京2020大会でボランティアとして活躍することを目的

に、地域の清掃活動参加などで思いやりを育む。



Q. 世界的イベントへの警備体制の構築、それに伴う地域イベントの警備の影響は。

- A. 国や都を中心に官民一体の危機管理の仕組みづくりを進めている。各警察署に警備体制の充実など支援を要請。

子育て支援について

Q. 保育園待機児童対策にベビーシッター補助の導入など大きな政策転換が必要では。

- A. 保育の質と安全性を確保した支援を検討していく。

Q. 私立認可保育園の扶助費の不適正受給が発覚したが、私立認可保育園に対するきめ細かいフォローが必要では。

- A. 今年度から私立認可保育園全園に指導検査や訪問指導を実施している。再発防止に向け検査内容等を充実する。

Q. 医療的ケア児を含む障害児の保育園受け入れは。

- A. 認可園で37人の障害児が在園。定員拡大を検討する。

Q. 幼稚園3年保育の応募過多に対しては、「こども園」増設で対応を。

- A. 保育需要や幼児教育の保護者ニーズを把握し、他地区での実施を検討していく。



子どもの貧困対策について

Q. 基金創設が必要では。

- A. 子育て王国基金の活用を検討し、事業を実施していく。

Q. 子どもの未来応援施策の考え方は。

- A. 「教育・学習」「生活環境の安定」「保護者の就労」「経済的安定」の4つの支援が柱。

Q. 給付型奨学金の導入は。

- A. 国や他自治体の動向を参考に研究していく。

Q. 学びの支援は。

- A. 今年度「学びの未来応援施策検討委員会」を設置し、課題を抱える家庭の支援策を検討している。

ひとり親支援について

Q. 江戸川区のようなひとり親ワンストップ相談は。

- A. 家庭相談センターで切れ目のない支援を行っており、親身に寄り添い対応していく。

教育について

Q. パラリンピック選手との交流で障害者理解促進を。

- A. 今年度、筈小で車椅子バスケットボール選手を招き、本村小ではブラインドサッカー選手との交流を実施予定。



高輪台小学校にてオリンピックメダリストエリック・ワイナイナ選手から指導を受ける

Q. 筈小型の「日本語学級」の拡充と今後の国際教育は。

- A. 日本語学級の新たな設置は都への申請に向けて今年度需要調査を行う予定。日本人・外国人双方にとって効果的な教育を推進していく。

防災について

Q. 避難行動要支援者名簿の作成状況と今後の支援計画は。

- A. 今年3月末時点で対象者4000人中3192人分、個別支援計画

は63人分完了。

Q. 避難所運営の支援と、防災士、各団体等との連携は。

- A. 地域防災協議会での訓練での課題解決、防災士や地域の事業者と連携した避難所運営訓練を支援していく。



防災訓練の様子

Q. ペットの同行については。

- A. マニュアルの整備を進めている。総合防災訓練でペットの同行避難を実施できるよう実効性のある訓練を行う。

風の子会について

Q. 移転先についての考えは。

- A. 意見交換を密に行いながら風の子会の事業運営への影響が可能な限り少なくなるよう支援策を検討していく。

障がい者への支援について

Q. 障がい者に対し社会参加まで切れ目のない支援を。

- A. 各地区総合支所が障害福祉サービス提供事業者と連携・調整し、切れ目のない支援を行っていく。

Q. 元気な高齢者が地域で活躍できる取り組みについて

- A. 今後の区の取り組みは。A. 介護予防リーダー養成講座や子育て支援員研修等を実施していく。

Q. 特別養護老人ホームの増設について

- A. 今後の区の取り組みは。A. 港区は23区中で1番の整備率。平成32年3月に南麻布に定員100名の特別養護老人ホームを開設予定。今後も認知症高齢者グループホーム、サービス付き高齢者向け住宅等の整備を

進め高齢者施策の充実を図る。



特別養護老人ホーム サン・サン赤坂

自殺対策について

Q. 港区の自殺者の特徴と今後の対策は。

- A. 若い世代の自殺も多く、自殺未遂者への自殺防止に取り組み、個別相談や医療機関への同行受診などきめ細かな支援を行っていく。

地域の防災力の向上について

Q. 「災害時要配慮者」と一緒に訓練を繰り返すことが必要と考えるが区の取り組みは。

- A. 各地区の特性に合わせ、災害時要配慮者の同行避難訓練や外国人を対象とした避難の説明や体験ができる防災訓練ツアーを行っている。今後も積極的に災害時要配慮者向けの防災訓練を取り入れる。

●●公明党議員団●●

「財政の見える化」について

Q. 新公会計制度の効果は。

- A. 財政状況の把握に役立つと考える。財務情報を広く活用するための検討を進める。

Q. 財政情報の公開について

- A. 財務書類のオープンデータ化による情報提供など透明性の高い区政運営に努める。

防災対策につながる自治体間連携の推進について

Q. 他分野での自治体間連携を防災対策に生かすべき

- A. 他自治体との関係が、災害時相互協力協定に結びつくよう連携を積極的に進める。

男女平等参画社会の推進

Q. 女性委員の比率50%達成を目

指し、審議会など条例や規定の整備など検討すべき。

- A. 女性が全くいない審議会等もある。男女双方の意見が反映され、女性委員の比率が向上するよう、条例や規定に定めることも含め検討する。

東京2020大会に向けた取り組みについて

Q. 気運醸成の取り組みは。

- A. 幅広い分野で取り組みを進めている。全体像を一体的に分かりやすく示し気運醸成につなげていく。

Q. オリンピック・パラリンピック教育の充実について

- A. 重点校や幼稚園、小中学校の取り組みを実践事例集として活用し充実させていく。

Q. スポーツ振興の取り組みについて

- A. オリンピアンによるスポーツ教室等に取り組んでいる。スポーツを楽しみ、元気になるまちを目指していく。

児童虐待の防止について

Q. 児童福祉法改正の趣旨を踏まえた児童虐待防止対策の課題と今後の取り組みを問う。

- A. 支援力と連携を一層強化し、きめ細かい支援を実施していくことが重要。警察や医療機関と連携した保護者支援の実施、里親の相談支援にも取り組んでいく。



発達障害者支援法改正を踏まえ、区の対応を問う。

Q. ①発達支援センター事業の拡充について

②就労支援の充実について

③特別支援教育の充実を

④教職員の資質向上について

- ⑤区職員の資質向上について
- A. ①相談件数の増加に応じた相談体制を整備する。
②民間事業所職員へ研修を実施。体制整備も含め取り組む。
③個々の自立や社会参加を見据え指導・支援の充実を図る。
④ともに育ち合う重要性を教職員が認識して指導できる意識を醸成していく。
⑤継続的な研修で資質向上させ共生社会の実現を目指す。

公共交通機関の安全性確保について

- Q. 区民、利用者の安全を図るべく公共交通機関に、安全性の確保を強く求めるべき。
- A. 駅ホームの安全点検の実施や視覚障がい者への積極的な声掛け、ホームドア設置計画を進めることを事業者に対し要請する。



歩きスマホ対策について

- Q. スマホゲームの影響から、事故や事件、マナー違反が増大。関係機関と協力し、区として主体的な対策を取るべき。
- A. メールでの注意喚起や広報みななどでの啓発、第10次港区交通安全計画に、歩きスマホに関する交通マナーの遵守を盛り込むことを検討する。



歩きスマホ禁止
危険です

地域に貢献する人材の育成

- Q. 区の実態を踏まえ、どのように取り組むのか。
- A. みなとキャンプ村等の体験を通じて、子どもたちの地域貢献する意欲や態度を育む。

木育の取り組みについて

- Q. 幼稚園や小・中学校への幅広い木育の推進について
- A. 幼児期から木材に親しむ環境を整えていく。



観光施策での商店街活性化

- Q. 商店街振興という視点での観光施策について
- A. 積極的に施策を展開し、地域経済の活性化につなげる。

区内産業のグローバル展開

- Q. 中小企業の発展の支援は。
- A. ビジネスチャンス拡大を支援する。

特定健康診査について

- Q. 検診後の継続的指導とかかりつけ医の推進について
- A. かかりつけ医普及と健康づくりについて調査する。

B型肝炎ワクチンの3歳児までの接種について

- Q. 現在1,2歳児へのワクチン接種を推進すべき。
- A. 感染リスクやワクチン供給を考慮し、1歳未満とする。

共産党議員団

エレベーターの安全確保

- Q. エレベーター死亡事故から10年が過ぎ、区は「エレベーター

安全装置等の設置助成」を実施した。「戸開走行保護装置」のみでも助成対象となる。国に対し、「戸開走行保護装置」のみでも、助成対象とするよう要請を。助成金額の引上げも求めるべき。

- A. 必要に応じて、国に要望していく。

保育園待機児童解消について

- Q. ①区は4月1日の待機児童は64名と公表したが潜在的待機児童は1,149人と報道された。受け止めは。
- ②区直営の区立認可保育園の建設を基本とすべき。
- A. ①潜在的待機児童には、港区保育室や認証保育所が含まれている。区は待機児童解消の役割と位置付けている。
②公私立の認可保育園のバランスや役割を考慮し適正配置を進め積極的支援を行う。

高齢者の家賃助成制度創設を

- Q. ①高齢者向けの民間家賃助成制度を実施すべき。
- ②高齢者が民間住宅を借りる時、区長が保証人となり応援を。
- A. ①高齢者向けの民間賃貸住宅家賃助成は予定してない。
②区が保証人は考えてない。

給付型奨学金制度の創設を

- Q. ①国に、給付型奨学金創設、すべての奨学金の無利子化、返済減免制度による既卒困窮者の救済措置、を要請すること。
- ②東京都へ給付型奨学金創設を要請すること。
- A. ①国に奨学金事業の充実を要望していく。
②東京都に制度の充実を求めていく。

転落事故防止の緊急対策とホームドア設置促進について

- Q. ①ホームドア等の整備促進を鉄道事業者申し入れよ。
②安全監視員の配置を鉄道事業者申し入れよ。
- A. ①ホームドアの早期設置を要請する。

- ②ホームでの見守り体制強化を要請する。



羽田の新飛行経路案について

- Q. ①7月28日の「協議会」で「自治体了承」のマスコミ報道を訂正するよう申し入れよ。
②国に対して教室型の説明会の早期開催を申し入れよ。
③区民の生命と住環境を守るため、撤回を国に強く申し入れよ。
- A. ①国に対して、区民が誤解を招かない報道となるよう申し入れる。
②区は、区民の声を踏まえ、地域での教室型の説明会の開催を国に申し入れ、調整を進めている。
③計画撤回は国に求めない。



就学援助について

- Q. ①入学準備金の前倒し支給を決断すべき。
②国はクラブ活動費、生徒会費、PTA費を支給項目に追加した。区も実施すべき。
- A. ①新入学学用品・通学用品費は、入学前の経済的負担軽減のため、速やかな支給を検討している。
②支給項目の追加は、現在他自治体を調査し必要性を検討している。

港区民と歩む会

下水の運河放流について

- Q. 大雨により、山手線エリア10区のトイレ、台所の汚水が集ま

る芝浦の下水処理場では、浄化せずに塩素を混ぜただけで放流したため、8月は運河が悪臭を放っていた。
海洋汚染防止法で定める水質基準を満たしていない汚水の放流情報を東京都下水道局に求めて頂いているところだが、東京都下水道局からの回答はどのようなものか。

- A. ホームページで公開している年間の統計データ以上の情報提供を行う予定はない、との回答である。



街づくりミナト

避難所のケージ配備について

- Q. ペットの同行避難場所の確保に向けて、各避難所にケージを配備すべきでは。
- A. 受入場所などケージの配備に向けて協議を進めている。

加熱式たばこの対応について

- Q. 加熱式たばこの受動喫煙による健康悪影響は大きいと国が発表した。区の対応は。
- A. がん対策啓発イベント及び関係団体を通じて周知する。

民泊トラブルについて

- Q. 旅館業法の許可を得ない違法な民泊についての対応は。
- A. 警察等と連携し営業を取りやめるよう指導し、区のHPで必要な手続き等を掲載する。



議会はどなたでも傍聴できます

区議会の会議は、公開されています。本会議、委員会とも傍聴できます。

傍聴を希望される方は、当日の会議予定を区議会事務局にご確認の上、お出かけください。

保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりすることもできます。(事前申し込みが必要です。)

【問い合わせ先】

会議予定について
電話 03-3578-2915
一時保育について
電話 03-3578-2911

各会派の連絡先

不在の場合は、区議会事務局へ03-3578-2911

自民党議員団

電話 03-3578-2927
FAX 03-3578-2909

みなと政策会議

電話 03-3578-2938
FAX 03-3578-2949

公明党議員団

電話 03-3578-2935
FAX 03-3578-2937

共産党議員団

電話 03-3578-2945
FAX 03-3578-2947

東京維新の会

電話 03-3578-2958
FAX 03-3578-2854

港区民と歩む会

電話 03-3578-2958
FAX 03-3578-2854

街づくりミナト

電話 03-3578-2958
FAX 03-3578-2854

常任委員会の活動記録

総務

- 「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」の施行に伴い、関係条例の規定を整備する「**地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例**」〈原案可決〉
- 法改正後の新教育長の選任方法及び職務代理者について
- 付帯設備の使用料を改定するほか、規定を整備する「**港区立男女平等参画センター条例の一部を改正する条例**」〈原案可決〉
- 「平成28年度港区一般会計補正予算(第3号)」、「平成28年度港区介護保険会

- 計補正予算(第1号)**〈2案原案可決〉
- 介護ロボット導入促進事業における補助上限額が当初案から減額となった背景及び申請状況について
- 区立図書館の土曜日開館時間延長に伴う区職員の負担増について
- 工事請負契約の承認を求める「工事請負契約の承認について(港区立港郷土資料館等複合施設整備工事)」**〈原案可決〉
- (仮称)みなと在宅緩和支援センター及び学童クラブを高層階とする理由について
- 中央ホールの吹き抜け部分の手すりの高さについて

- 折り畳み式ヘルメット2102個、防災頭巾付き折り畳み式ヘルメット8744個を購入する「物品の購入について(折り畳み式ヘルメット等)」**〈原案可決〉
- ヘルメットの劣化する部分について
- 現在使用しているヘルメットの処分方法について
- 閉会中の委員会活動**
- ◇主な報告事項
- 港区公の施設の付帯設備使用料等の見直しについて
- 平成29年度包括外部監査人の募集について

●…審議案件 ○…主な質疑

保健福祉

- 使用料を改定するほか、規定を整備する「**港区立いきいきプラザ条例の一部を改正する条例**」〈原案可決〉
- プロジェクターなどの設備の有無について
- 使用料の改定に伴う歳入への影響について
- 使用料を改定するほか、規定を整備する「**港区立健康増進センター条例の一部を改正する条例**」〈原案可決〉
- 高齢者の利用状況について
- 介護予防のための他施設との連携について
- 「指定管理者の指定について(港区立三田いきいきプラザ等)」**〈原案可決〉
- ひとり暮らし高齢者のための出張講座について
- 看護師の配置状況について
- 「指定管理者の指定について(港区立虎ノ門高齢者在宅サービスセンター)」**〈原案可決〉
- 法人の管理指導に向けた区の姿勢について

- 福祉避難所としての取り組みについて
- 「指定管理者の指定について(港区立神明保育園)」**〈原案可決〉
- 小学校やエコプラザとの連携について
- 保育士資格取得コースの実施状況について
- 「指定管理者の指定について(港区立しばうら保育園分園)」**〈原案可決〉
- 今後の定員数の予定について
- 保育士の配置基準について
- 「指定管理者の指定について(港区立東麻布保育園)」**〈原案可決〉
- 過去の委託料との比較について
- みなと保育サポートとの連携について
- 「指定管理者の指定について(港区立神明子ども中高生プラザ)」**〈原案可決〉
- 職員確保のための賃金のベースアップについて
- 中・高生の発表の場の提供について
- 「指定管理者の指定について(港区立芝**

- 浦アイランド児童高齢者交流プラザ)**〈原案可決〉
- 高齢部門の職員の配置状況について
- 子どもと高齢者の交流に伴う安全管理について
- 「指定管理者の指定について(港区立芝浦アイランドこども園)」**〈原案可決〉
- 事務職員の配置状況について
- 保育補助職員の業務内容と配置人数について
- 閉会中の委員会活動**
- ◇主な報告事項
- 臨時福祉給付金及び低所得の障害・遺族基礎年金受給者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金の支給について
- 港区地域包括ケアシステムに関する基礎調査結果について

建設

- 北青山三丁目地区地区計画の施行に伴い、青山五丁目児童遊園を廃止するほか、規定を整備する「**港区立児童遊園条例の一部を改正する条例**」〈原案可決〉
- 廃止に伴う代替地の確保に向けた東京都への働きかけについて
- 設置されている遊具の移設について
- 愛宕山(あたごやま)周辺地区(Ⅰ(アイ)地区)土地区画整理事業の施行に伴い、特別区道第117号線を廃止する「特別区道路線の廃止について」**

- 虎ノ門一丁目地区まちづくりを考えると、虎ノ門駅南地区のしゃれ街勉強会からの提案とその反映状況について
- 開発事業に伴う公園などの公共施設整備による社会貢献について
- 閉会中の委員会活動**
- ◇主な報告事項
- 浜松町駅周辺地区土地区画整理事業について
- 東京都市計画地区計画の変更(原案)について(浜松町駅西口地区)

- 虎ノ門一丁目地区まちづくりを考えると、虎ノ門駅南地区のしゃれ街勉強会からの提案とその反映状況について
- 開発事業に伴う公園などの公共施設整備による社会貢献について
- 閉会中の委員会活動**
- ◇主な報告事項
- 浜松町駅周辺地区土地区画整理事業について
- 東京都市計画地区計画の変更(原案)について(浜松町駅西口地区)

○賛成多数で原案可決

区民文教

- 自動交付機カード及び自動交付機に係る規定を削除するとともに、多機能端末機による各種証明書の交付手数料を引き下げる「**港区事務手数料条例の一部を改正する条例**」、平成28年1月1日に施行した「**港区住民基本台帳カードの利用に関する条例を廃止する条例**」の経過措置によりなおその効力を有することとされた住民基本台帳カードに係る条項について、規定を整備する「**旧港区住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部を改正する条例**」、自動交付機カード及び自動交付機に係る規定を削除するほか、規定を整備する「**港区印鑑条例の一部を改正する条例**」〈3案賛成多数で原案可決〉
- 証明書自動交付機の経費とコンビニ交付の経費について
- 平成29年9月時点のマイナンバーカー

- ド発行枚数の見直しについて
- 使用料を改定するほか、規定を整備する「**港区立区民センター条例の一部を改正する条例**」、「**港区立勤労福祉会館条例の一部を改正する条例**」、「**港区立区民斎場条例の一部を改正する条例**」、「**港区立箱根ニコニコ高原学園条例の一部を改正する条例**」、「**港区立生涯学習センター条例の一部を改正する条例**」、「**港区立生涯学習館条例の一部を改正する条例**」、利用料金の上限額を改定するほか、規定を整備する「**港区立大平台みなと荘条例の一部を改正する条例**」、「**港区立運動場条例の一部を改正する条例**」、「**港区立武道場条例の一部を改正する条例**」〈9案賛成多数で原案可決〉、付帯設備の使用料を改定するほか、規定を整備する「**港区立商工会館条例の一部を改正する条例**」〈原案可決〉、使用料

- を改定する「**港区立学校施設等使用条例の一部を改正する条例**」〈賛成多数で原案可決〉
- 区民センターの照明のLED化の取り組みについて
- 使用料算出にあたっての件費及び施設管理経費について
- 図書館の土曜日の開館時間を延長するほか、規定を整備する「港区立図書館条例の一部を改正する条例」**〈原案可決〉
- 電子図書導入の検討について
- 高輪図書館分室の開館時間について
- 閉会中の委員会活動**
- ◇主な報告事項
- 自動交付機カードの交付終了及び自動交付機の撤去について
- 中小企業の景況について

決議しました(要旨)

赤坂大輔議員に対する議員辞職勧告決議

赤坂大輔議員は、平成28年第2回港区議会定例会会期中の平成28年7月14日の深夜、港区赤坂の路上で、乗車していたタクシーの運転手に暴行し、けがを負わせたとして8月29日に逮捕され、この事実が大きく報道されました。いかなる理由があろうとも、暴力に訴えることは、断じて許されるものではありません。このような行為は、議会の品位と名誉を著しく汚しただけでなく、港区議会に対する区民の信頼を大きく失墜させたものであります。港区議会は、赤坂大輔議員に対し、自ら犯した行為と責任を重く真摯に受け止め、区議会議員の職を辞するよう強く勧告するものであります。

以上、決議する。

港区議会

意見書を提出しました(要旨)

待機児童対策に関する意見書

港区議会は東京都に対し、待機児童解消に向けた緊急対策の一環として、未利用の都有地の貸付や譲渡、国家戦略特別区域制度に基づく都立公園の活用など、保育施設用地の確保を支援いただくよう強く要望いたします。

東京都知事 あて

固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を、平成29年度以後も継続すること。
- 2 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を平成29年度以後も継続すること。
- 3 商業地等における固定資産税及び都市計画税について、負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を平成29年度以後も継続すること。

東京都知事 あて

特別区都市計画交付金の拡充を求める意見書

- 1 都区の都市計画事業の現在の実施状況に見合った配分、概ね7:3となるよう増額すること。
- 2 全ての都市計画事業を交付対象とするとともに、都市計画施設の新設に限らず、既存施設の改修、更新についても交付対象とすること。
- 3 交付率の上限の撤廃や実績と乖離して算定されている工事単価の引き上げ等、適切な改善を図ること。

東京都知事 あて

豊洲新市場移転に関する意見書

- 1 将来への不安解消、風評被害の解消
- 2 科学的かつ正確な情報の提供
- 3 延期により影響を受ける市場関係者への補償・無利子貸付の創設、相談体制の確立

東京都知事 あて

議案等の審議結果

各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

議案番号	案件名	議員団	自民党	政策会議	公明党	共産党	維新の会	東の会	歩む会	港区民と	ミナト	街づくり	議決結果
議案第66号	港区事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第67号	地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第68号	港区立児童遊園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第69号	旧港区住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第70号	港区印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第71号	港区立区民センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第72号	港区立大平台みなと荘条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第73号	港区立勤労福祉会館条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第74号	港区立商工会館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第75号	港区立男女平等参画センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第76号	港区立いきいきプラザ条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第77号	港区立区民斎場条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第78号	港区立健康増進センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第79号	港区立学校施設等使用条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第80号	港区立箱根ニコニコ高原学園条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第81号	港区立図書館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第82号	港区立生涯学習センター条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第83号	港区立生涯学習館条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第84号	港区立運動場条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第85号	港区立武道場条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第86号	平成28年度港区一般会計補正予算(第3号) ●歳入歳出それぞれ239,843千円を追加し、総額を122,421,626千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第87号	平成28年度港区介護保険会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ344,186千円を追加し、総額を16,388,748千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第88号	平成27年度港区一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第89号	平成27年度港区国民健康保険事業会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第90号	平成27年度港区後期高齢者医療会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第91号	平成27年度港区介護保険会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第92号	工事請負契約の承認について(港区立港郷土資料館等複合施設整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第93号	物品の購入について(折り畳み式ヘルメット等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第94号	指定管理者の指定について(港区立三田いきいきプラザ等)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第95号	指定管理者の指定について(港区立虎ノ門高齢者在宅サービスセンター)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第96号	指定管理者の指定について(港区立神明保育園)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第97号	指定管理者の指定について(港区立しほら保育園分園)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第98号	指定管理者の指定について(港区立東麻布保育園)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第99号	指定管理者の指定について(港区立神明子ども中高生プラザ)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第100号	指定管理者の指定について(港区立芝浦アイランド児童高齢者交流プラザ)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第101号	指定管理者の指定について(港区立芝浦アイランドこども園)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第102号	特別区道路線の廃止について(愛宕一丁目)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第103号	特別区道路線の廃止について(虎ノ門一丁目)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第104号	特別区道路線の認定について(虎ノ門一丁目)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

議案番号	案件名	議員団	自民党	政策会議	公明党	共産党	維新の会	東の会	歩む会	港区民と	ミナト	街づくり	議決結果
議案第105号	港区教育委員会教育長の任命の同意について(青木 康平君)	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第106号	港区名誉区民の選定の同意について(兼高 かおる氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
議案第107号	港区名誉区民の選定の同意について(四世 石田 不識氏)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
請願第28号第4号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願第28号第5号	赤坂プレスセンターにおける被害実態把握等に関する港区の取り組みについての請願	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	不採択
請願第28号第6号	教育費保護者負担額の公私立幼稚園格差解消に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願第28号第7号	学習支援員の配置に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
発案第28号第10号	赤坂大輔議員に対する議員辞職勧告決議	○	○	○	○	○	除斥	○	○	○	○	○	原案可決
発案第28号第11号	待機児童対策に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案第28号第12号	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案第28号第13号	特別区都市計画交付金の拡充を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
発案第28号第14号	豊洲新市場移転に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

皆さんから提出された請願

- 採択とした請願**
- ▼固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する請願
(要旨) 固定資産税及び都市計画税に係る軽減措置について、平成29年度以後も継続されるよう、東京都に意見書を提出されたい。
 - ▼教育費保護者負担額の公私立幼稚園格差解消に関する請願
(要旨) 教育費保護者負担額の公私立幼稚園格差解消のため、補助金のさらなる増額をされたい。
 - ▼学習支援員の配置に関する請願
(要旨) 港区立小学校での学習支援員の配置基準の透明性を図るとともに、保護者に対して、合理性のある、より丁寧な説明をされたい。
- 不採択とした請願**
- ▼赤坂プレスセンターにおける被害実態把握等に関する港区の取り組みについての請願
上記の請願は、願意にそいぐたいとの理由で不採択となりました。
- 継続審査とした請願**
- ▼中学校で使用する歴史・公民教科書の採択に関して教育基本法を順守して行うことを求める請願
 - ▼原発事故避難者への住宅支援継続の意見書を求める請願
 - ▼羽田空港増便による都心および港区の低空飛行ルート設定中止に関する請願

請願書の書き方 皆さんの声を区政に!

区議会では、広く皆さんの意見や要望を請願として受け付けています。特に定められた様式はありませんが、右記の書き方を参考に、次の必要事項を書いてください。

- ①日本語で請願の趣旨を簡潔に書いてください。
- ②請願者の住所、氏名(自署又は記名押印)、電話番号を書いてください。なお、請願者が多数のときは、代表者を定めて署名簿を添付してください。
- ③あて先は「港区議会議長」としてください。

提出の前に、事前に区議会事務局に請願書の書き方・提出方法などをご相談ください。

【問い合わせ先】
区議会事務局議事係 電話 03-3578-2915

【書き方】

(A4判用紙・おもて) (A4判用紙・うら又は2枚目)

<p>〇〇〇〇に関する請願</p> <p>港区議会議長 〇〇 〇〇様</p> <p>提出年月日</p> <p>請願者 住所 氏名 (署名又は記名押印) 電話番号</p> <p>請願の趣旨(簡潔に) 〇〇を〇〇〇してほしい。</p>	<p>請願理由</p> <p>請願の趣旨に沿った具体的な内容をご記入ください。</p>
---	---

特別委員会の活動記録

行財政等対策

- 平成27年度特別区税決算見込額及び平成28年度特別区民税当初課税状況等について
- 平成27年度都区財政調整再調整結果について

お見舞い

港区議会を代表してうかい雅彦議長が、武井雅昭港区長とそれぞれの大使館にお見舞いに伺いました。

- 9月7日 平成28年8月24日未明(現地時間)にイタリア中部で発生した地震により被害を受けたイタリア大使館にお見舞いに伺いました。
- 10月18日 平成28年10月4日未明(現地時間)に発生したハリケーンにより被害を受けたハイチ共和国大使館にお見舞いに伺いました。

不幸にして犠牲となられた方々のご冥福と、被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。



イタリア大使館にて
ドメニコ・ジョルジ大使と



ハイチ共和国大使館にて
ルイス・ハロルド・ジョセップ臨時代理大使と

議会人事の動き

会派結成

9月2日に新会派が結成されました。
『港区民と歩む会』
所属議員 榎本 茂議員

会派の構成人数

会派所属議員の異動に伴い、各会派の構成人数は次のとおりとなりました。

自民党議員団	12人
みなと政策会議	9人
公明党議員団	6人
共産党議員団	4人
東京維新の会	1人
港区民と歩む会	1人
街づくりミナト	1人

議席番号の変更

次のとおり、議席番号を変更しました。

10	榎本 茂
11	横尾 俊成
12	清家 あい

議員の電話番号変更

ちほぎ みき子
電話 090-9971-9270

議員の住所変更

鈴木 たかや
住所 芝2-12-16 5階

区議会だよりの表紙をあなたの写真で飾りませんか？

年4回発行している「区議会だより」について、3回分(4月、7月、11月)発行予定の表紙を飾る写真(デジタルデータ)を募集します。

【写 真 の テ ー マ】 私が好きな港区の風景(発行月の季節にあった風景)

- 【応 募 規 定】
- 1 区内で撮影された横向きの写真(未発表のもの)
 - 2 デジタルデータで5MB以上のJPEGデータ

- 【応 募 方 法】
- 1 撮影場所、撮影日時、住所、氏名、電話番号、写真のコメント(17文字以内)をメールに記入のうえ、応募作品の写真データを添付してください。
 - 2 応募締切 発行月の前月15日まで(次回はNo212号になります。3月15日締切)
 - 3 送付先E-mail: minatokugikai@jcom.zaq.ne.jp

- 【そ の 他】
- 人物や個人の所有物を撮影されたものは、本人又は所有者の承諾を得てください。
 - 必要に応じてトリミング等を行う場合があります。
 - 掲載時の撮影者名の記載等は相談に応じます。
 - 掲載された写真の使用権は区議会に帰属します。
 - 選外の作品については消去し、流出等がないよう取り扱わせていただきます。
 - 掲載作品の選考は「区議会だより編集委員会」で行います。



- ◆この「区議会だより」は、新聞(朝日・毎日・読売・日本経済・産経・東京)に折り込んでいます。
 - ◆区の主な施設の窓口にも置いてあります。また、郵便局(赤坂・一ツ木通・麻布・芝・芝公園・新橋・高輪)、公衆浴場、東京メトロ7駅(表参道・乃木坂・赤坂・広尾・神谷町・白金台・六本木一丁目)、JR2駅(田町・浜松町)、ゆりかもめ5駅(竹芝・日の出・芝浦ふ頭・お台場海浜公園・台場)などに置いてあります。
 - ◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡ください。
 - ◆「点字区議会だより」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。
- 【申し込み・問い合わせ先】 区議会事務局調査係 電話 03-3578-2921

あ と が き

平成28年第4回定例会は11月24日に開会する予定です。

編 集 委 員	副議長 近 藤 まさ子	
	小 倉 りえこ	池 田 たけし
	兵 藤 ゆうこ	熊 田 ちづ子